

会 議 録

1 会議名

令和3年度上越市美術展覧会 第2回運営委員会

2 議題（公開・非公開の別）

【報告】

・市制施行50周年 第50回記念上越市美術展覧会出品状況（公開）

【議題】

ア 実施概要について（公開）

イ 展示レイアウトについて（公開）

ウ 部門別入賞点数及び佳作点数について（公開）

エ 審査担当部門について（公開）

オ 審査上の注意点（公開）

カ 講評原稿の作成について（公開）

キ その他（公開）

3 開催日時

令和3年9月23日（木・祝） 午後1時から2時まで

4 開催場所

高田城址公園オーレンプラザ 多目的室

5 傍聴人の数

0人

6 出席した委員（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

委 員：筑波 進（委員長）、洞谷 亜里佐（副委員長）、小林 充也、五十嵐 正、
松尾 大介、大藏 豊彦、兪 期天、押木 秀樹、山田 真一、藤野 正二、
関 敏雄、齋藤 祐介（以上12人出席）

事務局：（社会教育課）小嶋課長、村山係長、増田主任

7 発言の内容

1 開会

2 運営委員長あいさつ

3 報告

- ・市制施行 50 周年 第 50 回記念上越市美術展覧会出品状況

(事務局) : (資料「市制施行 50 周年 第 50 回記念上越市美術展覧会 出品状況」に基づき説明)

(委員長) : 事務局の説明について、質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

4 議題

ア 実施概要について (公開)

(事務局) : (資料「市制施行 50 周年 第 50 回記念上越市美術展覧会 実施概要」、
「市制施行 50 周年 第 50 回記念上越市美術展覧会 審査等スケジュール」に基づき説明)

(委員長) : 事務局の説明について、質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

イ 展示レイアウトについて (公開)

(事務局) : (資料「令和 3 年度第 50 回記念上越市美術展覧会 展示レイアウト」)
に基づき説明)

第 1 回運営委員会における委員からの指摘を受け、オーレンプラザ会場において、「研修室・会議室」から「ホール」へ戻れるよう、動線を修正しました。

第 50 回記念企画特別展のレイアウトについては、本運営委員会終了後、運営委員の皆様立会いのもと最終決定します。

(委員長) : 事務局の説明について、質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

ウ 部門別入賞点数及び佳作点数について (公開)

(事務局) : (資料「市制施行 50 周年 第 50 回記念上越市美術展覧会 部門別入賞点数及び佳作点数について」に基づき説明)

(委員長) : 今回は 50 回の節目であることから、「市展 50 回記念賞」を全 6 部門に授与することでよろしいでしょうか。

また、本来であれば実物をこの場でお示ししたいところでしたが、制作中のため、資料の「クリスタル製賞牌」をもって紹介に代えさせていただきますので、ご承知おきいただきたいと思います。

(委員一同) : 異議なし。

(委員長) : 優秀賞は「洋画・版画部門」2 点、「書道部門」1 点、「写真部門」1 点の合計 4 点でよろしいでしょうか。

(委員一同) : 異議なし。

(委員長) : 奨励賞は「洋画・版画部門」7 点、「彫刻・立体造形部門」1 点、「工芸・グラフィックデザイン部門」1 点、「書道部門」2 点、「写真部門」4 点の合計 15 点でよろしいでしょうか。

(藤野委員) : 「写真部門」は出品者数を考慮し、奨励賞を 1 点増やしていただけないか。

(委員長) : 藤野委員から提案がございましたので、奨励賞は「洋画・版画部門」7 点、「彫刻・立体造形部門」1 点、「工芸・グラフィックデザイン部門」1 点、「書道部門」2 点、「写真部門」5 点の合計 16 点でよろしいでしょうか。

(委員一同) : 異議なし。

(委員長) : 新潟日報美術振興賞は、出品者数 20 人以上の部門が対象となりますので、「洋画・版画部門」「工芸・グラフィックデザイン部門」「書道部門」「写真部門」が選考対象となります。

(委員一同) : 異議なし。

(委員長) : 佳作数は出品者数に対し、5.0%から 10.0%程度を基本としています。資料に点数案を記載していますが、若干の変更があることと思います。各部門においては、入賞・佳作を含め、数を確定する前に事務局までご報告いただきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

(委員一同) : 異議なし。

(委員長) : 他に質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

エ 審査担当部門について（公開）

（事務局）：（資料「作品審査」に基づき説明）

作品審査体制は資料のとおりです。

筑波委員等におかれましては、全部門の審査状況の確認もあわせてお願いいたします。

（委員長）：齋藤委員におかれましては、「新潟日報美術振興賞」に関する「洋画・版画部門」「工芸・グラフィックデザイン部門」「書道部門」「写真部門」を中心に審査状況の確認をお願いします。

審査体制について質問、意見等はありませんか。

（委員一同）：異議なし。

（委員長）：彫刻・立体造形部門については、本運営委員会終了後、午後2時30分から審査を行っていただきます。

他に、質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

オ 審査上の注意点（公開）

（委員長）：審査は、例年同様必ず審査員1人で行ってください。

また、今年は新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、審査員による講評を実施しませんので、改めてご承知おきください。

（委員一同）：異議なし。

（委員長）：他に、質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

カ 講評原稿の作成について（公開）

（事務局）：（資料「講評原稿の作成について」、「「市制施行50周年 第50回記念上越市美術展覧会講評用紙（運営委員用）」に基づき説明）

（委員長）：運営委員の皆さんから提出いただいた講評原稿をそのまま、全体講評に使用しますので、ご承知おきください。

（委員一同）：異議なし。

(委員長) : また、第1回運営委員会でも審議いただいたが、直近の新型コロナウイルス感染症の状況を踏まえ、運営委員による講評会の実施について、皆さんから改めてご意見をいただきたい。

(大藏委員) : まだ実施できる状況ではないと思う。

(小林委員) : 解説は長時間になることが予想されるので、避けたほうがよいと思う。

(齋藤委員) : 作品解説では、作品の前に人が集まるため、人との距離を保つことが難しいと思う。また、県展では事前に審査員の解説を映像で収録し、会場内で放映した。

(委員長) : 今回の市展では運営委員による作品解説は難しいのではないかとの意見が多いようである。運営委員会全体として、今年度の作品解説は映像放映も含め行わないということによいか。

(委員一同) : 異議なし。

(委員長) : 他に、質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

キ その他 (公開)

(事務局) : 作品審査結果は9月27日(月)に市ホームページへの掲載を予定している。

(委員一同) : 異議なし。

(事務局) : 第50回記念企画特別展の作品解説を9月25日(土)までにご提出いただきたい。

(委員一同) : 異議なし。

(委員長) : 他に、質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

5 閉会 (洞谷副委員長)

8 問合せ先

教育委員会 社会教育課 生涯学習係 Tel : 025-545-9245

E-mail : shakaikyouiku@city.joetsu.lg.jp

9 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。